



成長可能性に関する説明資料

HPCシステムズ株式会社
2019年9月26日



1 会社概要

2 競争優位性

3 成長戦略

会社・事業概要

会社名	HPCシステムズ株式会社	資本金	198,770千円
設立	2006年	拠点	東京日本橋（開発センター）
所在地	東京都港区海岸3丁目9-15 Loop-X 8階		京都四条烏丸（西日本営業所）
セグメント	HPC事業、CTO事業		千葉匝瑳市（工場）
従業員数	86名（2019年4月時点）		台湾台北鼎（台湾支店）

事業内容

HPC（High Performance Computing）事業

科学技術計算用高性能コンピュータとシミュレーションソフトウェア販売、科学技術計算やディープラーニング（深層学習）環境を構築するシステムインテグレーションサービス、シミュレーションソフトウェアプログラムの並列化・高速化サービス、計算化学ソフトウェアプログラム開発・販売、受託計算・科学技術研究開発支援及び導入後のサポートまでをワンストップで提供

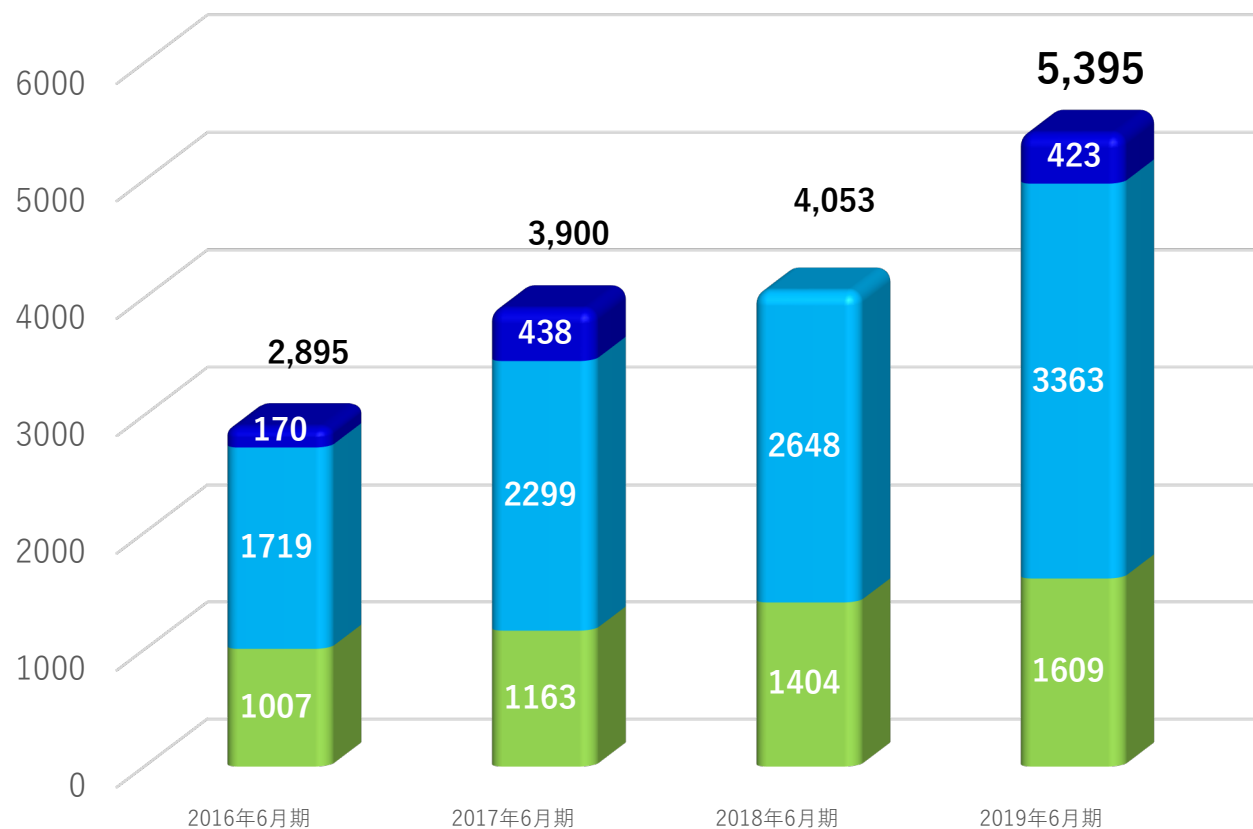
CTO（Configure To Order）事業

顧客企業の注文仕様に応じた産業機械向け組込型コンピュータ、エッジコンピュータの開発・製造・販売・長期安定供給

業績推移

売上実績

【単位：百万円】



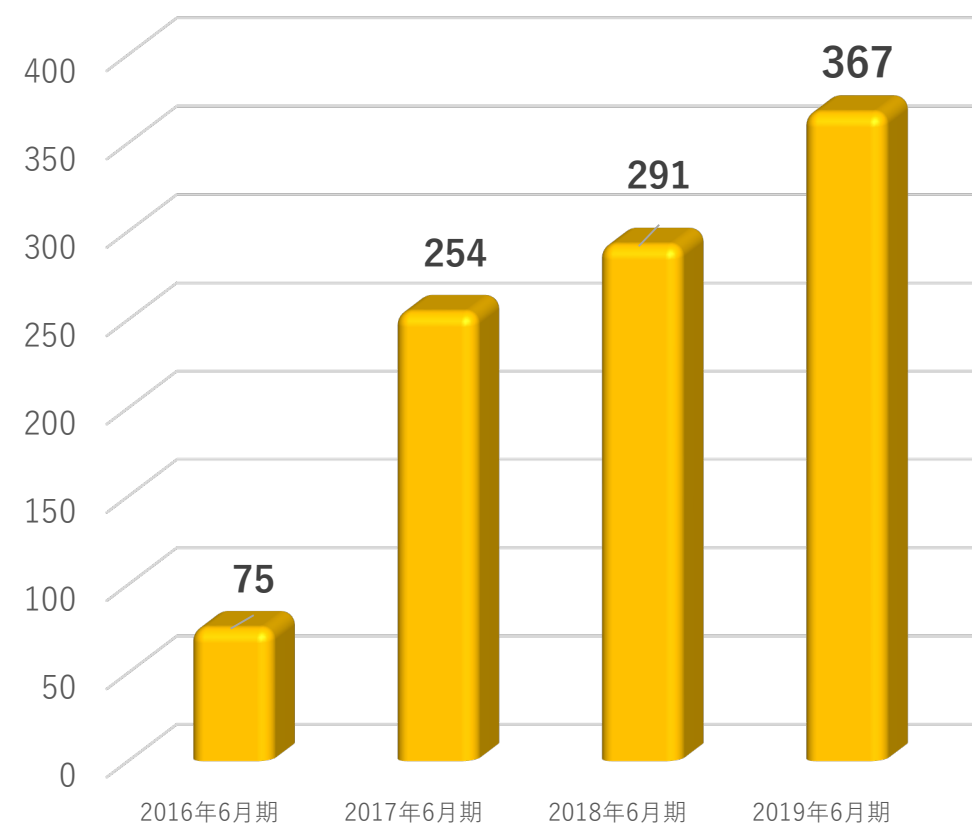
■ CTO事業 ■ HPC事業 ■ HPC事業スポット¹

注記1：HPCスポットとは予定していなかった継続性のない大型案件を示します。

注記2：2019年6月期の業績は金融商品取引法に基づく監査未了の数値となります。

経常利益実績

【単位：百万円】



■ 経常利益

経営陣

代表取締役

小野 鉄平



常勤監査役

末松 孝規



取締役管理部長

下川 健司



独立社外取締役

古屋 和彦



取締役HPC事業部長

長谷川 真樹



社外取締役

Dr. Tau Leng



取締役CTO事業部長

関 浩行



非常勤監査役

和氣 隆



取締役HPC営業統括

齋藤 正保



非常勤監査役

一柳 宣男



経営理念

人とコンピューティングの力で世界平和に貢献する

人類と地球環境の課題は、環境、資源、エネルギー、食糧、健康です。

これらの課題を解決するためには、科学技術の進歩が必要不可欠です。

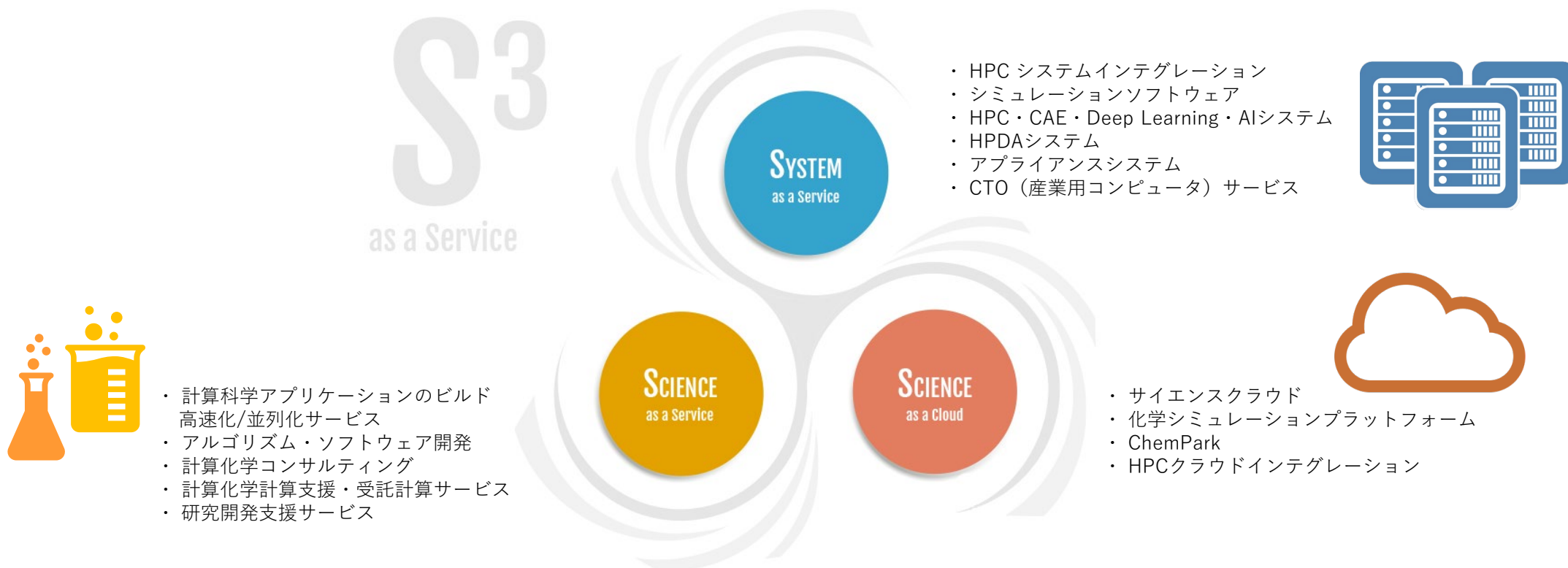
科学技術の進歩には、人の意思、創造力とデータ、コンピューティングが欠かせません。

人類と地球環境の課題を解決していくことが人々の生活をより良くし、結果、世界平和へとつながります。



経営戦略 S³ as a Service (エス・キューブ)

- 学術の基礎研究・応用研究から企業の最先端研究・製品開発へソリューションを提供しています。



3つの強力なソリューション・ツールが
掛け合わされて3乗の効果を発揮する

当社が提供するバリューチェーン

- 学術の基礎研究・応用研究から企業の最先端研究、製品開発から量産へソリューション提供

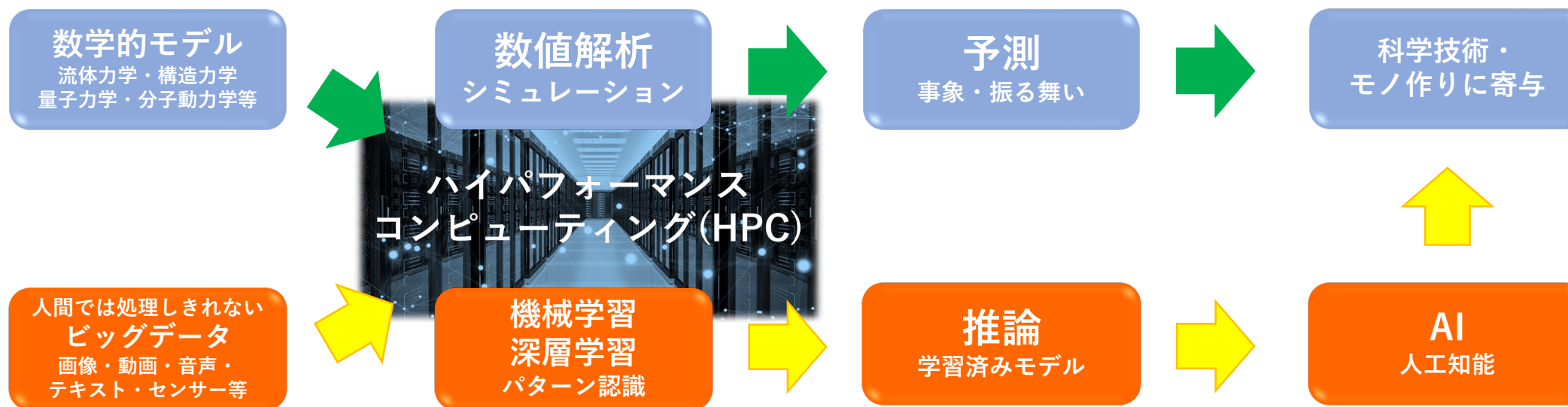


HPC - シミュレーションとは -

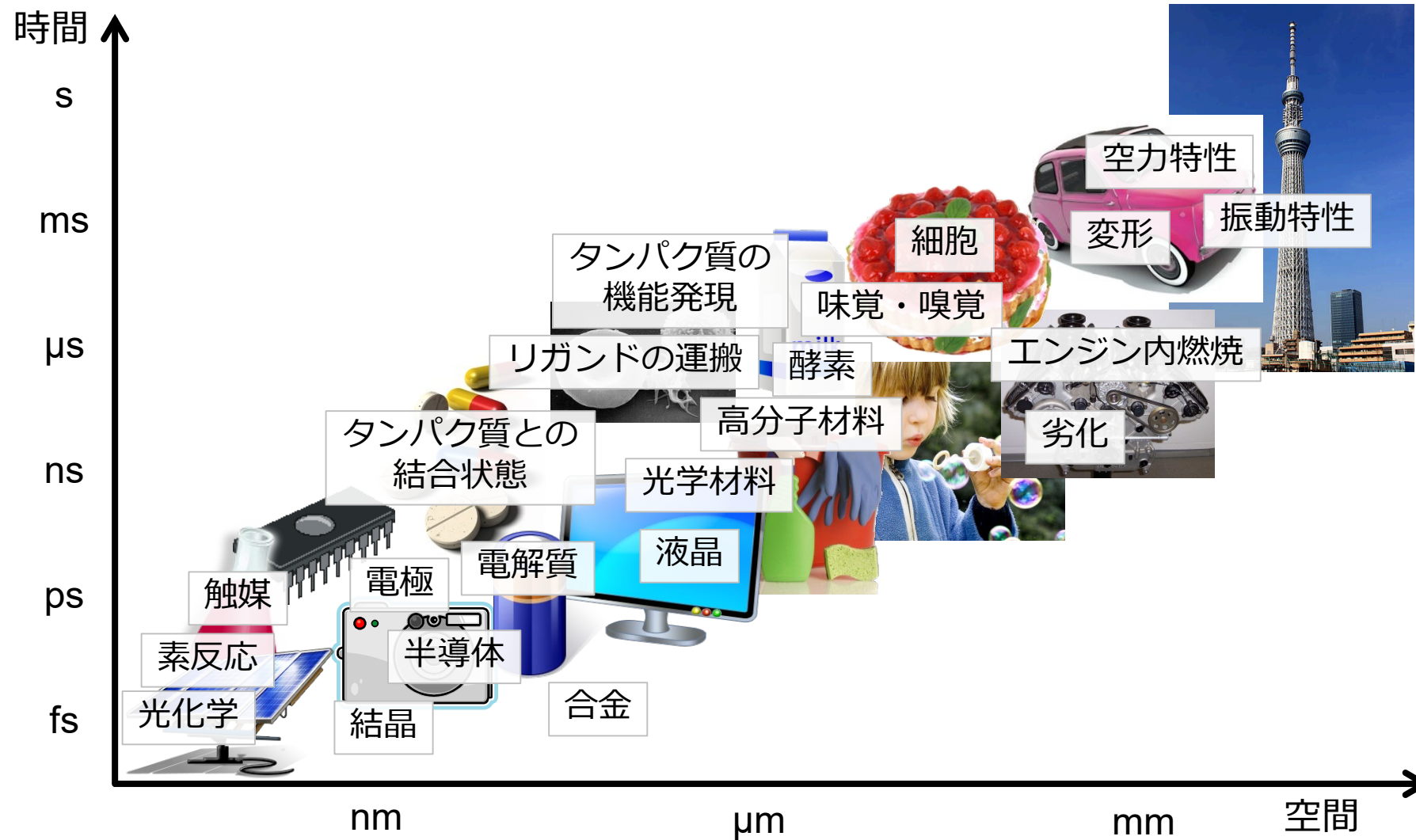
科学技術計算（HPC）シミュレーションは、素粒子・天文研究、気象予報、温暖化予測、地震津波等の災害予測、創薬、半導体や電池材料開発、自動車や航空機の構造解析や空力解析など幅広い分野において、理論、実験・観測に次ぐ第3の手法として、未来を予測する技術として今日の研究開発には欠かせない基盤ツールとなっています。

HPCの役割が人工知能分野へ拡大

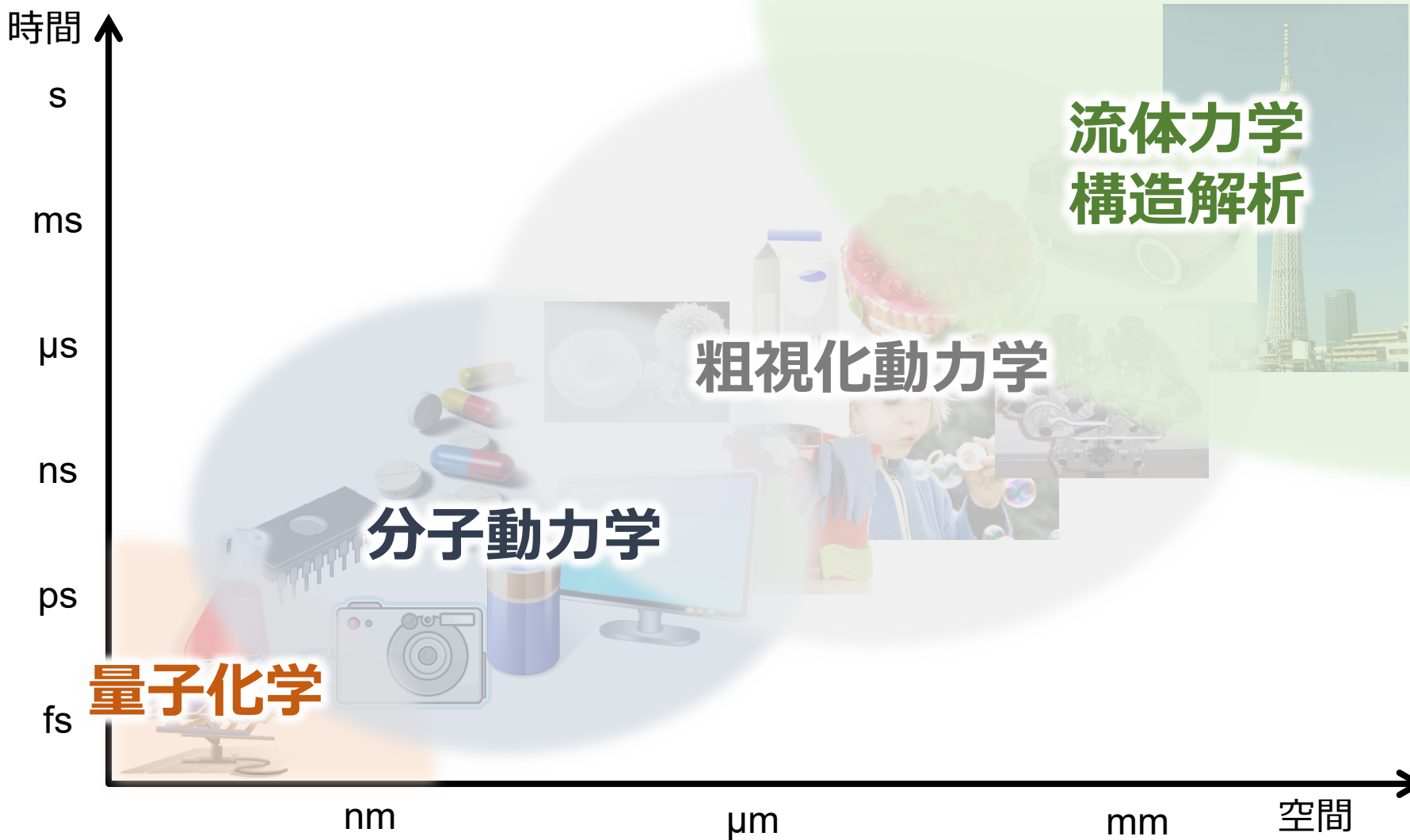
従来の科学技術計算（HPC）シミュレーションに加え、自動運転アルゴリズム開発、医療診断アルゴリズム開発、ビッグデータ解析や機械学習、人工知能の処理などに欠かせない基盤ツールとなっています。



HPC - シミュレーション対象系と計算方法の関係 - 時間と空間スケール



HPC - シミュレーション対象系と計算方法の関係 - 時間と空間スケール



HPC – 自動車の研究開発を加速させるためのシミュレーション対象例 –

研究開発の加速と研究開発費のコスト削減の両立が求められる

自動車主要7社、開発費3兆円超

電動化や自動運転など「CASE（ケース）」
Connected（コネクテッド）、Autonomous（自動運転）、Shared & Services（カーシェアリングとサービス）、Electric（電気自動車）の次世代技術対応で過去最高

主要メーカーの研究開発費見直し			
メーカー名	2020年 3月期予想	19年 3月期実績	増加率
トヨタ	1兆1000億円	1兆 488億円	4.9%
ホンダ	8600	8200	4.9
日産	5500	5231	5.1
スズキ	1700	1581	7.5
マツダ	1390	1347	3.2
三菱自	1410	1243	13.4
スバル	1200	1027	16.8
合計	3兆 800億円	2兆9117億円	5.8%

出所：一般社団法人共同通信社 2019/8/17

